

社内（従業員）のI T活用の促進（社内I T活用に向けた1st stepのご参考に）

『若い人を採用するには、
若い人が活用するツールを使わないと
スタートラインにも立てないのでは。』

株式会社サトシゲ

<住所>

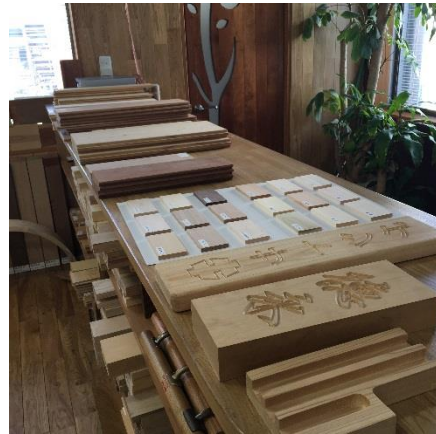
福山市南手城町

<事業概要>

材木の加工製造と卸販売

<従業員数>

27名



<I T活用概要>

- ・従業員のI T活用に向けた意識改革を地道に実行している。
- ・従業員理解を得られるように段階的にI T化を促進。
- ・クラウドサービスを利用し、安価（1万円程度/年）に情報共有の促進を図る。

<効果>

- ・仕入れ、在庫、価格などの情報を一元化。出張先でも確認できる状況にしたことで、スムーズに仕事を行えるようになった。
- ・I T活用の第一歩を踏み出すと、更に業務改善に向けた課題の発見に繋がるため、効率改善への取り組みを継続的に実施できる。

<実施の流れ>

- ・まず営業の社用携帯をガラケーからスマートフォンへ変更。
- ・次にLINEアプリを活用してスムーズな情報伝達を図る。
- ・更にクラウドサービスを活用し、社内の情報（ファイル）をWeb上のフォルダへ保存し、出張先でも現状を確認できる環境を整えた（1万円程度/年）。
- ・各部署にタブレットやスマートフォンを支給し、報告や日報など紙媒体からメールなどデータ管理へ移行。
- ・カレンダーのアプリを導入し、各メンバーのスケジュールを共有。
- ・社内のI T活用を促すには、I T化する側がどれだけわかりやすく簡単な操作にできるか（ボタン一つで対応できるなど）の配慮が必要。最初は難しいと構えてしまうため、丁寧に実施。